

「第5回 PeMas 研究会」開催のご案内

今般、末梢神経磁気刺激法に関する研究会〔PeMas(Peripheral Nerve Magnetic Stimulation)研究会〕を下記の通り開催致します。

近年、中枢神経の損傷による感覚運動障害に対して様々なニューロモデュレーション技術が応用されるようになりました。

末梢神経磁気刺激法の有効性が運動障害や疼痛においても多く報告されるようになり、その対象は中枢神経疾患以外にも広がりつつあります。磁気刺激は着衣の上から無痛的に骨格筋の収縮を起こせるだけでなく、Ia ニューロンを興奮させることができます。末梢神経磁気刺激法が、電気刺激とは異なる無痛性と特異な感覚刺激により、リハビリテーション治療に革新をもたらすものと考えます。そこで私たちは、簡便かつ軽量でセラピストが道具として使うことができる磁気刺激装置 Pathleader™ を開発しました。つきましては短い時間ではありますが、末梢神経磁気刺激法に関しての症例報告と今後の磁気刺激の可能性や課題などについてさまざまな意見交換の場として本研究会を開催致します。

多くの関係各位がご参集頂けますことを心よりお待ち申し上げます。

PeMas 研究会 代表世話人 出江 紳一

開催日 : 2019年10月12日(土)
時間 : 14:00~17:00(受付13:30~)
会場 : 秋葉原 UDX 4F Next-3
参加費 : 無料 *情報交換会(懇親会)は有料となります。
定員 : 80名

プログラム(案)

1. 開会挨拶 出江 紳一先生(東北大学大学院 医工学研究科)
2. 講演発表 *先生方のお名前は申し込み順で記載しております
加賀谷 斉先生(藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学 I 講座)
谷川 広樹先生(藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科)
大林 茂先生(獨協医科大学 埼玉医療センター リハビリテーション科)
浜谷 洋輔先生(獨協医科大学 埼玉医療センター リハビリテーション科)
諸木 三四郎先生(獨協医科大学 埼玉医療センター リハビリテーション科)
伊勢 眞樹先生(倉敷記念病院 リハビリテーション科)
浅尾 章彦先生(新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 作業療法学科)
3. 閉会挨拶 PeMas 研究会事務局

会場アクセス

秋葉原 UDX 4F Next-3

JR 秋葉原駅電気街口から直通の「アキバブリッジ」を
通って徒歩3分。秋葉原へは、JR 山手線、京浜東北線、総
武線および東京メトロ日比谷線、銀座線（末広町駅）、つ
くばエクスプレスが接続しています。

* 当日、会場の場所などが不明な場合は、下記までご連絡下さい。

研究会事務局 090-7667-6195



情報交換会（懇親会）

研究会終了後、ご参加の方々の情報交換会（懇親会）を会場近辺にて開催致します。
ぜひお気軽に研究会参加と併せてお申し込み下さい。

時間 17:30～19:30

参加費 5,000 円

* 当日、現金でお支払い下さい。領収書は研究会事務局で発行致します。

* 会場は当日のご案内となります。

* 会場予約の関係上、研究会当日のお取り消しはご容赦下さい。

お申し込み方法

下記事項をご記入の上、e-mailにてお申し込み下さい。メール受領後、受付完了のメールを
お送り致します。

【記載事項】 ①氏名 ②勤務先 ③所属・役職 ④メールアドレス ⑤電話番号
⑥情報交換会への参加・不参加

【宛先】 PeMas 研究会事務局

info@ifg.jp

【締切】 9月30日

* お申し込み後の参加お取り消しの場合は、メールにて事務局までご連絡いただけますようお願い致します。

お問合せ先

PeMas 研究会事務局（東北大学大学院 医工学研究科内）

担当：八島 建樹

e-mail: info@ifg.jp